

令和4年度 当初予算

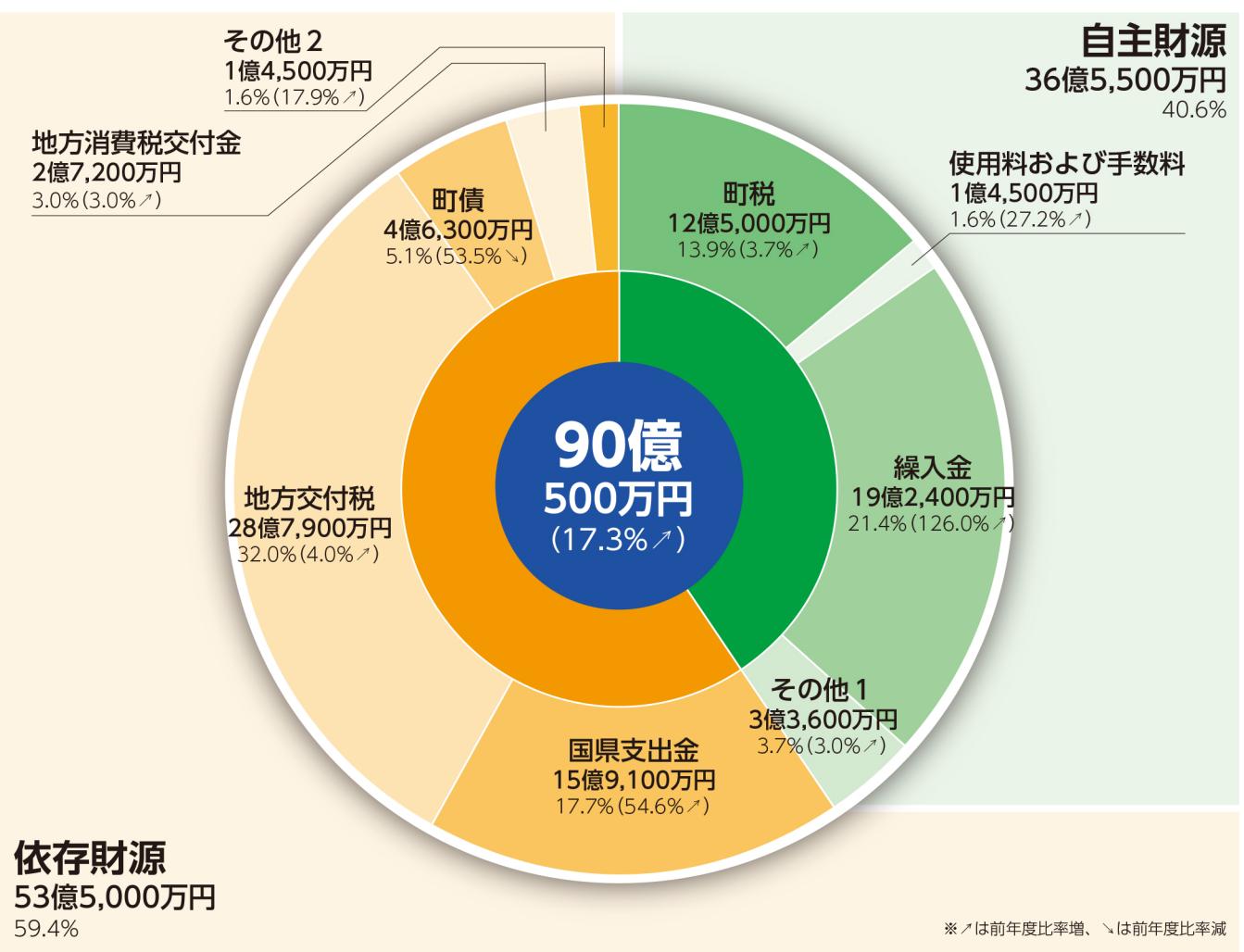
一般会計予算

90億500万円

前年度比17.3% 増 ※100万円未満四捨五入

「キラリやまもと！みんなでつくる
笑顔あふれるまち」の具現化を目指して

歳入



用語解説

自主財源

- 町税 町民税や固定資産税など、町民の皆さまが町に納めるお金
使用料 および手数料 町営住宅の家賃や、住民票交付手数料など
繰入金 その他1 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
保育料などの負担金や寄付金など

依存財源

- 国県支出金 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
地方交付税 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
町債 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
地方消費税交付金 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより案分し、町に交付するお金
その他2 道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

令和4年度予算の概要

令和4年度各種会計予算が、第1回町議会定例会で可決、成立しました。

今年度の当初予算は、骨格予算として予算編成を行っており、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、速やかな実施が不可欠な事業に関する経費を計上するなど、住民生活に支障がないよう配慮した予算編成となっています。

一般会計当初予算は、公営住宅建設事業債の繰上償還や、山元東部地区非農用地整備事業などの増加により前年度当初比で、17.3% 増(13億円増)の90億500万円となりました。

また、「第6次山元町総合計画」に掲げる将来像の具現化に向け、本紙12ページから13ページに示した「5つの基本方針」に基づく各事業を最優先事項に位置づけ、これらの取り組みを着実に推進していきます。

令和4年度当初予算 各種会計予算規模

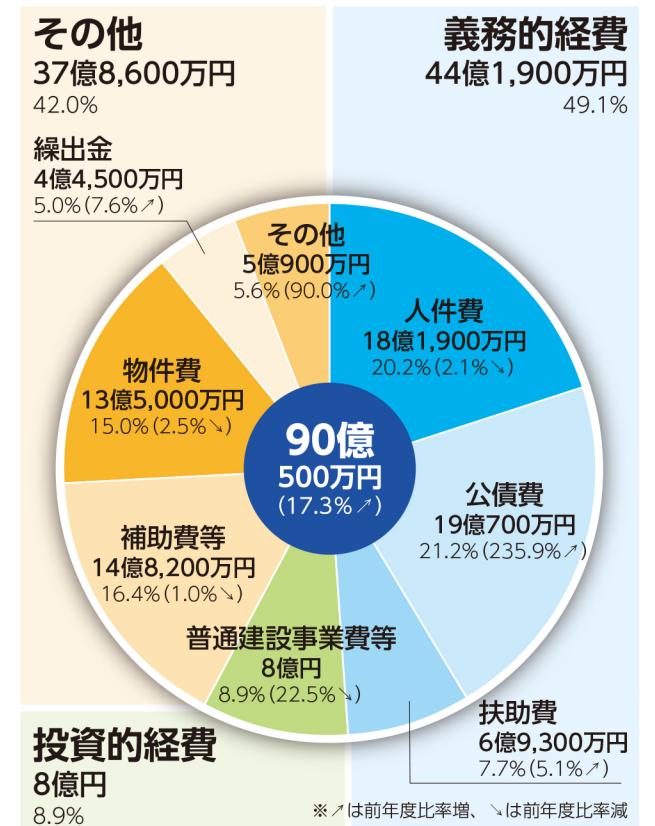
| 会計名 | 予算額 | 増減率(%) |
|-----------------|------------|--------|
| 一般会計 | 90億500万円 | 17.3 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 18億5,400万円 | △ 0.2 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 1億9,300万円 | 8.6 |
| 介護保険事業特別会計 | 15億6,800万円 | 5.7 |
| 亘理地域介護認定審査会特別会計 | 700万円 | 1.1 |
| 水道事業会計 | 5億8,000万円 | △ 2.8 |
| 下水道事業会計 | 11億0万円 | △ 1.1 |

歳出

歳出には、「目的別」と「性質別」という分類があり、「目的別経費」は、総務費(庁舎や財産の維持管理、税金の徴収などの経費)や土木費(道路や河川、公園などを整備するための経費)などの目的別に分類したものです。

「性質別経費」は、人件費(町議会議員や職員の給与など)や公債費(町が発行した借金の返済にあたる元金や利子に係る経費)など経費の性質に応じて分類したものです。

性質別



目的別



用語解説(性質別)

- 人件費 町議会議員や職員などに対して支払われる給料や手当など
公債費 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
扶助費 医療費助成や見舞金など、生活支援などの福祉にかかる経費
普通建設事業費等 道路、橋りょう、河川などの新設、増設、改良事業に要する経費
補助費等 亘理地区行政事務組合等への負担金や各種団体への補助金
物件費 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
繰出金 一般会計から特別会計に支出されるお金
その他 維持補修費や、貸付金、積立金など

用語解説(目的別)

- 総務費 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費
土木費 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
民生費 子育て支援や障がい・高齢者に対する福祉などの経費
農林水産業費 農林水産業の振興を図るために支援や、生産基盤整備などの経費
教育費 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
公債費 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
衛生費 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費
その他 議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

令和4年度 主な事業

第6次総合計画関連事業

1 健やかなくらしをともに支えるまちづくり

～子育て環境、保健・医療、障がい福祉、高齢者福祉～

保育所等不審者対策事業 229万円

昨年発生した県内の認定こども園での事件を受け、保育所などに非常通報ボタンの設置、防犯カメラの増設などを行い、不審者への対策を講じます。

—— そのほかの主要事業 ——

A I 婚活支援事業 114万円

2 地域の資源を生かした産業の振興と活力あふれるまちづくり

～農林水産業、商工業、観光・交流、移住・定住～

未来のいちご生産者サポート事業 420万円

いちごの栽培に必要な知識・技能などの習得を目的とした研修を町内で受講し、その後、町内の就農を目指す者に対し、研修期間中の生活費用の一部を助成します。研修中の生活を下支えし、円滑な就農につなげることで、本町への移住・定住や新たな生産者の育成・確保を図ります。

—— そのほかの主要事業 ——

振興作物产地化奨励事業 732万円

企業立地・雇用促進奨励金事業 3,711万円

3 のびのびと学び、夢と志を育むまちづくり

～学校教育、生涯学習、文化財、スポーツ・レクリエーション～

I C T 支援員配置事業 2,891万円

令和2年度に整備した小・中学校のI C T機器（タブレット、電子黒板など）の活用促進、有効活用を図るため、各学校にI C T支援員を配置します。

4 快適な生活を支える、コンパクトで安全・安心なまちづくり

～防災・減災、防犯、交通安全、都市整備、公共交通、上下水道～

4

防災重点農業用ため池緊急整備事業
(渋沢溜池) 1,300万円

防災重点農業用ため池を対象とした詳細調査により基準不足などが確認されたことから、安全性を確保するための整備を行います。

—— そのほかの主要事業 ——

L E D 防犯灯新設・更新事業 770万円
幹線道路等整備事業 3億8,650万円
(避難路・主要町道整備)
河川維持管理事業(浚渫等) 725万円

排水機場施設機能保全計画作成事業
1,043万円

町内の農業用施設（排水機場施設）の長寿命化を図るために、ストックマネジメント計画および施設修繕計画を作成します。



5

質の高い持続可能なまちづくり

～環境保全、廃棄物・循環型社会、地域コミュニティ・協働、行財政運営～

行政手続のオンライン化事業 1,874万円

国と自治体が協力して進める自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）に関連し、マイナンバーカードを用いたオンラインでの行政手続きが可能となるよう、ネットワークの整備および既存システムの改修などを行います。

—— そのほかの主要事業 ——

共通納税システムの対象税目拡大に係る
システム改修事業 1,569万円



新型コロナウイルス感染症対応事業関連

新生児特別定額給付金事業 602万円

コロナ禍における子育て支援策として、国の特別定額給付金の基準日以降に出生した新生児の保護者を対象に給付金を支給します。

燃油価格・燃料高騰支援事業
(農漁業者・運輸業者等) 3,851万円

燃油価格高騰の影響を受け、燃料経費が経営を圧迫している農漁業者や運輸業者などに対し、燃料代の一部を補助することにより、事業継続および経営の安定化を支援します。（詳細は15ページに掲載）

地域産業継続支援事業 3,005万円

新型コロナウイルス感染症の影響で減収した中小事業者などに対し、事業全般に広く充当可能な支援金を交付することにより、地域経済を支える中小事業者などの事業継続を支援し、地域経済の好循環を図ります。（詳細は15ページに掲載）

—— そのほかの主要事業 ——
医療・児童施設自動水栓化支援事業 330万円
中央公民館等公共施設手洗い自動水栓化事業 1,617万円
持ち帰り学習等タブレット用品購入事業 635万円